

No.814

商工神奈川

10

2025

「こどもおしごとチャレンジ!」 ～ 商店街の未来を拓く職業体験イベント～ (鵜沼海岸商店街振興組合)

このイベント内容は4ページに掲載しています! ▶



Contents

〈巻頭〉令和7年度最低賃金額が決定しました	2
組合あてな	4
PRひろば	6
中央会トピックス	8
情報連絡員の声	9
組合Q&A	12
今月の逸品・編集後記・情報募集	13



令和7年度地域別最低賃金が決定しました

－ 神奈川県は昨年度から63円引上げられ1,225円 －

9月5日(金)に、今年の最低賃金について、すべての都道府県の地方最低賃金審議会で取りまとめられました。全国加重平均については、過去にない高水準である、1,121円(引き上げ率:6.3%)となりました。神奈川県は昨年度から63円引き上げられ1,225円(令和7年10月4日発効)となりました。



全国一覧はこちらからご確認ください▶

(関東甲信越 地域別最低賃金 一覧)

都道府県名	最低賃金時間額【円】(昨年度額)		引上げ額【円】	引上げ率【%】
茨 城	1,074	(1,005)	69	6.9
栃 木	1,068	(1,004)	64	6.4
群 馬	1,063	(985)	78	7.9
埼 玉	1,141	(1,078)	63	5.8
千 葉	1,140	(1,076)	64	5.9
東 京	1,226	(1,163)	63	5.4
神奈川	1,225	(1,162)	63	5.4
新 潟	1,050	(985)	65	6.6
山 梨	1,052	(988)	64	6.5
長 野	1,061	(998)	63	6.3
静 岡	1,097	(1,034)	63	6.1
全国加重平均	1,121	(1,055)	66	6.3

過去最大となった今般の最低賃金引上げに対応する中小企業・小規模事業者を後押しするべく、これまでの取組に加え、新たな対応策も含めた支援策が公表されましたのでご案内します。

中小企業庁は、賃上げ原資の確保に向けて、手元の資金を確保できるようにするため、価格転嫁対策については、中小受託取引適正化法(取適法)の来年1月の施行に向けて着実に対応するほか、3月の価格交渉促進月間の発注企業のフォローアップに加え、今年2回目の月間となる9月の取組も強力に推進しました。

加えて、予算・税制面では、最低賃金引上げの影響を受ける中小企業・小規模事業者に対する販路開拓等の支援として、持続化補助金等により支援を行っていくとともに、赤字企業でも繰越控除により利用できる賃上げ促進税制、生産性革命事業等による支援を進めます。

さらに、域内への波及効果の大きい100億企業を目指す中小企業への支援や、事業承継、再生支援等への相談体制の強化も行います。

更に、今回の最低賃金引上げを受けて、中小企業庁は、ものづくり補助金、IT 導入補助金、省力化投資補助金(一般型)について、要件の緩和や審査における優遇措置を新たに実施します。

主な助成金や拡充された内容はこちらです。

業務改善助成金

事業場内で最も低い時間給を一定額以上引き上げ、生産性向上等に資する設備投資等を行った場合に、設備投資等にかかった費用の一部が助成されます。



詳細はこちら▶

▶拡充されたポイント

- ・対象事業場を、事業場内最低賃金額が「改定後の地域別最低賃金未満まで」に拡充
- ・最低賃金改定日の前日までに賃金引上げを完了していれば、賃金引上げ計画の事前提出は不要

〈補助上限〉 30万円～600万円

〈助 成 率〉 3/4～4/5

〈助成対象経費の例〉

機器・設備の導入：POS レジシステム導入による在庫管理の短縮

経営コンサルティング：国家資格者による、顧客回転率の向上を目的とした業務フロー見直し

その他：顧客管理情報のシステム化

【申 請 先】 神奈川県労働局雇用環境・均等部(室)

【問い合わせ先】 業務改善助成金コールセンター：0120-366-440(受付時間平日9:00～17:00)

キャリアアップ助成金

賃金規定等を改定し、非正規雇用労働者の基本給を3%以上賃上げする場合に、キャリアアップ助成金の「賃金規定等改定コース」が利用できます。

※最低賃金の改定に伴う賃金規定等の改定をした場合も対象になります。

詳細はこちら▶



〈対象となる方〉 雇用保険適用事業所ごとに「キャリアアップ計画」を作成し、その計画に基づき、右の①～⑦までのいずれかを実施した事業主。

- | | | |
|--------------|------------------|---------------------|
| ① 正社員化コース | ④ 賃金規定等共通化コース | ⑦ 短時間労働者労働時間延長支援コース |
| ② 障害者正社員化コース | ⑤ 賞与・退職金制度導入コース | |
| ③ 賃金規定等改定コース | ⑥ 社会保険適用時処遇改善コース | |

〈支援内容〉

※賃金規定等改定コースの場合有期雇用労働者等の基本給を定める賃金規定等を3%以上増額改定し、その規定を適用した事業主に対して、下表の額の助成を行います。

3%以上4%未満	4万円	5%以上6%未満	6万5,000円
4%以上5%未満	5万円	6%以上	7万円

【問い合わせ先】 神奈川県労働局助成金センター（キャリアアップ助成金担当）：045-650-2859

IT導入補助金、ものづくり補助金、省力化投資補助金（一般型）

最低賃金近傍で働く雇用者を多く抱える事業者の皆様には、補助率を2/3に引き上げ、優先的に採択します。
※一定の賃上げを実施した事業者の皆様も優先的に採択します。

◇ IT 導入補助金

- ・最低賃金引上げ特例を「改定後の地域別最低賃金未満」に拡充し、該当事業者に対する加点も実施。
- ・事業場内最低賃金を一定額^(※)以上引き上げた事業者に対する加点も新設。

【問い合わせ先】 サービス等生産性向上 IT 導入支援事業コールセンター：0570-666-376



◇ 中小企業省力化投資補助金（一般型）

- ・最低賃金引上げ特例を「改定後の地域別最低賃金未満」に拡充し、該当事業者に対する加点も実施。
- ・事業場内最低賃金を一定額^(※)以上引き上げた事業者に対する加点も新設。

※令和7年度最低賃金改定において示された全国目安

【問い合わせ先】 中小企業省力化投資補助事業 コールセンター：0570-099-660



◇ ものづくり補助金

- ・最低賃金引上げ特例を「改定後の地域別最低賃金未満」に拡充し、該当事業者に対する加点も実施。
- ・事業場内最低賃金を一定額^(※)以上引き上げた事業者に対する加点も新設。

※令和7年度最低賃金改定において示された全国目安

【問い合わせ先】 ものづくり補助金事務局サポートセンター：050-3821-7013



その他の支援施策や助成金情報等はこちらからご確認下さい▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶
厚生労働省 HP「最低賃金引上げに向けた中小企業・小規模事業者への支援事業」



＜働き方改革や経営改善に向けた相談先＞

・働き方改革支援センター

〒231-0012 横浜市中区相生町4-69 関内和孝ビル5階
電話：0120-910-090 E-mail：kanagawa@workstylereform.net

・よろず支援拠点

〒231-0015 横浜市中区尾上町5丁目80番地 神奈川中小企業センタービル4階
電話：045-633-5071 E-mail：yoroazu@kipcc.or.jp

※執筆時時点での情報です。最新情報については各ホームページ等でご確認ください。



MDCアウトレットセール 感謝祭を開催します！ (協同組合横浜マーチャンダイジングセンター)

2025年10月25日(土)、「MDCアウトレットセール感謝祭」を開催します。
毎月1回、土曜日開催の「MDCアウトレットセール」は、組合企業の工場直売品などがお手頃な価格で買えたり、通常は小売りされていない商品を購入できるセールイベントです。
毎年10月の開催では、いつものセールと併せて、毎回多くの方にご来場いただいております感謝の気持ちを込めて、「ハズレなしの豪華抽選会」の開催を予定しています。
抽選会には、組合員企業から豪華景品が提供され毎年大変好評で、早い時間から多数ご来場いただく人気イベントとなっております。
いつも以上に盛り上がるアウトレットセールにぜひ足を運んでみてください！

アウトレットセール 詳細

日 時 2025年10月25日(土) 10時～12時
場 所 マーチャンダイジングセンター流通団地内 ※シーサイドライン幸浦駅 下車すぐ。
取扱品 コーヒー豆、洋菓子、中華まん、中華菓子、海苔、藤家具、インド生地、Tシャツ、タオル など
お車で越しの方へ 当日、3時間限りの無料駐車券を配布予定(時間によっては満車となる可能性あり)

アウトレット感謝祭・特別イベント 詳細

参加方法 ① 会場で配布されている案内チラシを店舗に持参
② 商品購入印を3つもらう
③ 組合会館の抽選会場で抽選により景品をゲット！
(商品購入印が3つあるチラシ1枚につき、1回抽選可能。)
抽選の景品 下記の景品は昨年度の一例ですが、今年度も大きな変更はない予定！
(昨年度実績) ぜひ現地で抽選に参加して、素敵な景品をその目でチェックしてみてください！
【昨年度の主な景品】 ・霧笛楼商品券1万円分 ・重慶飯店ギフト券1万円分
・江戸清商品詰合せ など

イベントに関するお問い合わせ

協同組合横浜マーチャンダイジングセンター 〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2丁目26番1号
電話:045-784-1501 URL:<http://www.mdc.or.jp/>

「こどもおしごとチャレンジ!」～商店街の未来を拓く職業体験イベント～ (鵜沼海岸商店街振興組合)

鵜沼海岸商店街振興組合は、2025年8月18日～31日、地元の子ども達を対象とした職業体験イベント「こどもおしごとチャレンジ!」を初めて開催しました。町内の掲示板やSNS等で公募し、集まった60名近い子どもが組合員店舗で一日「見習い店員」として働きました。

組合員14店舗が参画し、各店舗でプロの技を間近で見学・体験できるプログラムを用意。子どもたちは普段見ることのできないお店の裏側に入り、真剣な表情で仕事に打ち込んでいました。

このイベントは、子どもたちにとって単なる遊びではなく、将来の夢や働くことの意義を考える貴重な体験となり、「働くって楽しい!」「またこのお店に来たい」といった感想が多数寄せられました。また、イベントに同席した保護者からも、「子どもが商店街の仕事に興味を持つきっかけになった」「商店街の温かさに触れられて感動した」「イベント参加してから積極的に家の手伝いをするようになった」といった声をいただきました。

商店街側にとっても大きな手応えがあり、参加店舗から「子どもたちの真剣な眼差しを見て、お店の仕事の楽しさを改めて感じた」等の好評の声があがりました。イベントを通じて地域の子どもたちや保護者との新たな接点生まれ、商店街に対する親近感や愛着を醸成することができました。

当組合では、この「お仕事チャレンジ!」を単発イベントとして終わらせるのではなく、今後も継続して開催していきたいと考えております。

本イベントに関するお問い合わせ

鵜沼海岸商店街振興組合 <https://www.kugenuma-shoten.net/index.html>
電話:0465-34-2885



組合員店舗の鮮魚店
(半蔵水産) 職業体験の様子



組合員店舗の歯科(ken歯科)
職業体験の様子

CITTA'の祭りを開催しました (チネチッタ通り商店街振興組合)

2025年9月13日(土)から15日(月)までの3日間、チネチッタ通り商店街振興組合と株式会社チッタエンタテインメントの主催による「CITTA'の祭り」が開催されました。

従来は毎年お盆の時期に行われていた夏祭りですが、本年から9月開催へと変更となりました。最終日の15日(月)は、時折雨の降るあいにくの空模様でしたが、ステージパフォーマンスや多彩な屋台グルメを楽しもうと多くの来場者でにぎわいました。

会場の屋台には、多国籍料理をはじめ異国情緒あふれるメニューが並びました。また、昔ながらの縁日を思わせるワークショップやヨーヨー釣り、射的といった親子で楽しめるブースも登場し、幅広い世代が笑顔で交流する場となりました。

さらに、JR川崎駅東口周辺では今後、第4回川崎夜市として地元の名店が出店する「ソウルフード屋台」や、飲食店を巡る「川崎バル祭り」の開催が予定されています。チネチッタ通り商店街振興組合をはじめ、川崎駅周辺の各商店街組合が連携し、地域のにぎわいづくりに取り組んでいます。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

【川崎ソウルフード屋台】 11月8日(土)、9日(日)

【川崎バル祭り】 11月2日(日)～6日(木)、9日(日)～13日(木)

詳細はこちら

第4回川崎夜市 <https://lacittadella.co.jp/lp/kawasakiyoichi/>



メイン会場のネオンサイン



横濱コクーン・スクウェアを開催しました

2025年10月3日(金)・4日(土)の2日間にわたり、「横濱コクーン・スクウェア 2025 シルクは横浜のプライド」が開催されました。本イベントは、横浜と絹の深いつながりを歴史・文化・教育・経済といった多様な角度から紹介し、絹文化の啓発や伝統の継承、さらには関連産業の振興を目的としています。横浜が港町として発展していく過程において、絹が大きな役割を果たしてきたことを改めて広く伝える場となりました。

今回は、絹フェスティバルの立ち上げから10周年を迎える記念すべき節目にあたり、例年以上に多彩なプログラムが展開されました。会場には、シルクを使った衣類や雑貨などが並ぶ「シルクマルシェ」が設けられ、来場者はその上質な風合いを直接手に取って楽しんでいました。また、糸繰りやスカーフ染めなどを体験できるワークショップも人気を集め、絹の魅力を身近に感じられる貴重な機会となりました。さらに、シンポジウムや映画上映なども実施され、幅広い世代が参加できる内容となりました。

初日の3日(金)には、開会に先立ちオープニングアクト「絹龍舞～時を紡ぐ～」が披露され、幻想的な演出が観客を魅了しました。



「絹龍舞～時を紡ぐ～」



会場の様子

「組合まつり in TOKYO ～技と食の祭典!!～」開催のお知らせ

本イベントは、東京都をはじめとする全国の中小企業組合から出展を募り、組合の知名度の向上、新たなビジネスチャンス・ビジネスマッチングの創出、地域の魅力発信等の場として開催する、全国一体となった展示会をリアルとオンラインの両方で開催するハイブリッド形式で実施いたします。

神奈川県からは神奈川県旅館ホテル衛生同業組合及び神奈川県中央会(KOUGEI EXPO in KANAGAWA)が全国物産ブースに出展します。

期間中は、全国各地の地域産品がズラリと並び、普段の生活では、なかなか見ることでできない、職人の技や伝統をはじめ未来に向けた最先端の感性を、入場無料でどなたでもご覧いただけます。オンライン版組合祭りでは EC サイトを通じて一部の出展商品の購入も可能です。ご自宅からもぜひ組合まつりにご参加ください。

リアル展示会

開催期間 令和7年10月29日(水)～30日(木) 10:00～19:00(30日は17:00まで)

開催場所 東京国際フォーラム ホール E (東京都千代田区丸の内三丁目5番1号)

JR 線 有楽町駅より徒歩1分、東京駅より徒歩5分

※事前の来場登録をお勧めいたします。組合まつりのサイトからユーザー登録を行い、返信メールの画面からメールのプリントアウトをお持ちください。



組合まつり
特設サイトはこちら

オンライン展示会

開催期間 令和7年10月15日(水)～令和7年11月7日(金)

開催 URL <https://kumiai-matsuri.jp>

主 催 東京都中小企業団体中央会

神奈川県からの出展

神奈川県旅館ホテル衛生同業組合

神奈川県中央会
(KOUGEI EXPO in KANAGAWA)

ハマの職人技術を見て体験できる一日! ～よこはま技能まつり開催～

横浜市技能職団体連絡協議会(ハマ技連)主催のイベント「よこはま技能まつり」が開催されます。このイベントは、広くものづくりの素晴らしさを伝える場として、毎年行われているもので44回目を迎えます。今回は関東学院大学の「関キャン fes.2025」と連携開催となります。

当日は職人の指導のもと、作品を製作できる体験コーナーや職人技の実演、作品の展示販売などが行われます。ステージイベントでは本会会員である神奈川県家具協同組合によるワークショップや神奈川県クリーニング生活衛生同業組合によるアイロンがけ実習が行われます。ぜひご参加ください。

イベント詳細

開催日時 令和7年11月2日(日) 10:00～15:30

開催場所 横浜市技能文化会館(横浜市中区万代町2-4-7)

参加組合

- 神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合
- 神奈川県クリーニング生活衛生同業組合
- 神奈川県家具協同組合
- この他、多数の団体が参加します。
- 横浜豆腐商工業協同組合
- (一社)神奈川県広告美術協会横浜横須賀支部

参加組合物品販売

・横浜豆腐商工業協同組合
この他多数の飲食物等が販売されます。

参加組合体験コーナー

- ・(一社)神奈川県広告美術協会横浜横須賀支部 オリジナルクリアフォルダづくり
- ・神奈川県クリーニング生活衛生同業組合 ワイシャツアイロン体験
- ・神奈川県家具協同組合 本革でつくるキーホルダーづくり
- ・神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合 2色刷りトートバッグプリント体験(大人用)
- 3色刷りトートバッグプリント体験(子ども用)
- ・横浜豆腐商工業協同組合 簡単カップとうふづくり

※事前予約優先のプログラムもございますので、下記ホームページをご確認ください。
<https://hamagiren2025.peatix.com/>



イベントのお問い合わせ先

ハマ技連事務局 電話 045-650-5811(月水金13:00～17:00) E-mail: info@hamagiren.net
横浜市(経済局雇用労働課) 電話 045-671-4098(平日9:00～17:00) E-mail: ke-ginou@city.yokohama.jp

第23回 神奈川県障害者技能競技大会(アビリンピック神奈川2025)開催のご案内

(独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部)

障害のある方々が日頃培った技能を競い合う「第23回 神奈川県障害者技能競技大会(アビリンピック神奈川2025)」が開催されます。アビリンピックは、競技を通じて職業能力を高めるとともに、社会全体の障害者雇用への理解を深めることを目的としています。

会場では多彩な競技が繰り広げられ、観覧や応援を通じて、その技術の高さや真剣な取り組みを間近でご覧いただけます。入場は無料、どなたでもご参加いただけます。ぜひ会場に足を運び、競技者たちの真剣な姿をご覧ください。

◎ 開催日時・会場・主な競技

11月8日(土) 関東職業能力開発促進センター (ポリテクセンター関東) (横浜市旭区南希望が丘78番地)

・機械 CAD ・電子機器組立 ・ビルクリーニング ・表計算 など
(デモンストレーション種目：ネイル施術、物流ワーク)

11月15日(土) 神奈川障害者職業能力開発校 (相模原市南区桜台13-1)

・DTP ・ワード・プロセッサ ・ホームページ制作 ・パソコンデータ入力 など

お問い合わせ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部 高齢・障害者業務課

Tel : 045-360-6010 Fax : 045-360-6011

CHU-OUKAI

中央会トピックス

TOPICS

～神奈川の魅力を再発見～

「第3回 OUR KANAGAWA'25 ～私たちの神奈川～」が開催されました!

食品関連事業者の展示会「第3回 OUR KANAGAWA'25 ～私たちの神奈川～」が、9月25日(木)に横浜産貿ホール「マリネリア」(横浜市中区山下町)で開催され、136社が出展、574名の来場者が参加しました。

本イベントは、(有)野澤作蔵商店、(株)ナチュレ、神奈川県、中南信用金庫、(株)横浜エージェンシー&コミュニケーションズ、JETRO横浜、公益財団法人神奈川産業振興センター、神奈川県中小企業団体中央会で構成されるOUR KANAGAWA実行委員会の共催で、神奈川県内の食品関連企業が持つ魅力的でオリジナリティあふれる商品を広く発信し、販路拡大や新たなビジネスチャンスの創出を目指して開催されました。

来場者の対象は、県内のチェーンストア、コンビニエンスストア、専門店の仕入れ担当者であり、県内中小企業が手がける多彩な食品や飲料、食品関連製品等を紹介する貴重な場として運営されました。当日は、肉・魚類、漬物や佃煮、レトルト食品、調味料、さらには酒や茶葉などを扱う県内企業117社、県外企業19社が出展し、来場者に自社製品をPRしました。来場者は積極的に各ブースを訪れ、商品の特徴やこだわりについて熱心に話を聞き、出展者側もその期待に応えるべく、丁寧かつ真摯に商品をアピールしていました。

神奈川県内の食品業界が一堂に会する機会は貴重であり、地域に根ざした商品が多くの人々に届くよう取り組む出展者の熱意が伝わってきました。本イベントは、県内企業のさらなる飛躍につながる第一歩として、大きな期待を集める場となりました。



出店企業の様子(秋本食品株式会社)



多くの人でにぎわう会場



地域別組合交流会の開催

前年度、組合間の連携を図ることで、各団体の事業活性化、課題解決に寄与することを目的に「平塚市」と「相模原市」で組合交流会を実施しました。参加組合からは単独の「市」を超えたエリアでの組合交流を要望する声もあり、今年度は対象地域を単独の「市」から「地域」へと拡大し、交流効果の向上を目指し、3地域（湘南・川崎・横須賀三浦）において開催いたしました。

各回、講演会、意見交換会、懇親会の3部形式で実施し、講演についてはそれぞれ下記のとおり行われ、意見交換会では最近本会で実施したアンケート（「日産自動車の影響」、「県中小企業・小規模企業活性化推進計画の見直し」、「最低賃金引上げ」）について結果等解説し、課題の分類を示して活発な発言を促し、各組合の活動内容や課題等について情報共有を図り、地域内の組合についてお互い、理解を深めました。懇親会では情報交換や名刺交換が活発に行われ、参加者同士が交流を深め、地域内組合ネットワークづくりとして有意義な時間となりました。

■湘南地域組合交流会

- ・8月26日(月) グランドホテル神奈中平塚
- ・参加組合:21 (平塚、藤沢、伊勢原、茅ヶ崎、秦野)
- ・参加者:37名
(湘南地域県政総合センター、大樹生命保険、商工中金 含む)

常盤副会長の挨拶で開会し、講演会、意見交換会、懇親会の3部形式で行われました。講演では、大塚製薬株式会社の井口友里氏を講師としてお招きし、対応すべき「新たな健康課題」をテーマに健康経営、防災対応、熱中症対策等について各トピックスを紹介、解説いただきました。



講演会の様子

■川崎地域組合交流会

- ・9月3日(水) 川崎日航ホテル
- ・参加組合:18 (川崎、鶴見、港北)
- ・参加者:33名
(大樹生命保険 含む)

内田相談役の挨拶で開会し、講演会、意見交換会、懇親会の3部形式で行われました。

講演では、一般社団法人ココロバランス研究所の桐生正幸氏を講師としてお招きし、近年問題視されている「カスタマー・ハラスメント」をテーマに実情、その発現プロセスや対応方法等について解説いただきました。



懇親会の様子

■横須賀三浦地域組合交流会

- ・9月26日(金) メルキュール横須賀
- ・参加組合:24 (横須賀、鎌倉、三浦)
- ・参加者:44名
(大樹生命保険、三井住友海上保険、商工中金 含む)

水野副会長の挨拶で開会し、講演会、意見交換会、懇親会の3部形式で行われました。

講演では、一般社団法人ココロバランス研究所の岩本愛弓氏を講師としてお招きし、近年問題視されている「カスタマー・ハラスメント」をテーマに実情、その発現プロセスや対応方法等について解説いただき、参加者各々が経験したカスハラについてワークシートを作成し、カスハラ案件の共有も行われました。



意見交換会の様子

製造業

食料品

パン 暑すぎると売れないので早く残暑も終わってほしいが、今年も暑さが続くという予報なので、秋に向けての商品企画、イベント企画を練っている。

酒造 令和7年7月の清酒課税移出数量の特定名称酒は対前年比94.30%と下回った。内訳は吟醸酒77.06%、純米吟醸63.19%、純米酒122.15%、本醸酒79.41%となった。特定名称酒以外の普通酒は対前年比102.61%と上回り、合計で対前年比94.95%と前年を下回る結果となった。

ひもの 夏休みの影響で、観光需要のうち食事関連の注文は増加しましたが、お土産関連の注文は減少傾向にあります。外出先では食べるが、家庭で焼いて食べることで体が減少している感じがします。経営規模による状況差は変わらずにあり、引き続きの猛暑により冷凍機材の故障が発生するも購入に苦慮している経営状態事態が厳しい状況にある組合員も出ています。

牛乳 8月から原料生乳価格(乳価)の値上げにより販売価格、売り上げが上がっている。

木材・木製品

家具 各企業において、原材料価格の上昇に対し、販売価格の転嫁が進みつつあるが、一部、高級家具を扱う企業を中心に販売価格の低下や売上高の減少もみられる。また、従業員(特に熟練技能者)の確保、人件費の増加は相変わらずの状況である。各企業ともに相応の手持ち受注残は確保し、設備操業度も維持出来ているが、先行き経済全般が後退した場合、高級家具を中心に販売面の悪影響が懸念される。また、多くの企業で借入金利の上昇がみられるが、逆に、資金調達難の難易度が不変から容易になる企業も出てきており、資金繰りはやや好転している。

印刷

製本 単価は少しずつ上げられているものの、製造コストの上昇の方が大きく収益が悪化する流れが続く。この10月の用紙代値上げが発表されており、毎年上がる製造コストに値上げが追い付かない。定期仕事でも都度見積が必要である。各社従業員の高齢化も深刻で、若返りを図ろうにも賃金の高騰により人材の確保が難しい。製造コスト増・人材確保難・設備老朽化とあらゆる事柄の解決に収益性の改善が求められる。

印刷 6月の印刷の生産金額は、去年同月比2.3%増の314億円だった。コロナ禍前の2019年6月比では3.7億円下回る水準。品種別では、商業印刷が去年同月比1.9%増、出版印刷は7.2%減だった。証券印刷は44.5%減少した。包装印刷は6.4%増だった。「印刷用紙」の6月の出荷販売量は、去年同月比9.0%減の310,506トンだった。前年同月比減は8ヶ月連続。品種別の前年同月比は、非塗工紙が8.8%減、微塗工紙が7.5%減、塗工紙が10.2%減、特殊紙が0.4%増だった。また、情報用紙は7.8%減、段ボール原紙は1.0%増だった。業務用印刷、商業印刷ともオフセット平版印刷の需要はかなりの減少。一方で、商業印刷の売上は微増となっており、印刷会社における「紙」以外の業態への変革が進んでいることを示唆している。

化学・ム

石油製品 組合員から「半導体関連の受注は回復傾向にあるが、鉄鋼関係については米国関税(鉄鋼アルミ:50%)の影響が引き続き懸念される。」また、別の組合員からは「引き合いはあるものの、なかなか受注に繋がらない。8月は休みもあり、やや厳しい状況であった。」との情報も寄せられた。

土石製品

砕石 猛暑の影響で現場作業の遅れにより、骨材の出荷が減少した。

鉄鋼

工業塗装 令和5年度から始まった防衛予算の増加に伴い、令和6年8月から実際に受注が増加した。現状取引先からの情報では、令和7年度頃までは防衛産業分野は好調の予測である。その他の分野は低調であると聞いている。

工業団地(相模原市) 8月の共同受電使用量は前月比-10.11%となった。(前年同月比-9.58%)団地内企業の夏季休暇は、前年6日間の企業が多かったが、今年は暦の関係で9日間の企業が多かったことにより工場稼働日数が減となり、電力使用量は前年比マイナスとなった。食品大手は例年1日だけの休みだが、今年は2日となったことにより、電力使用量は前年比-4.3%となった。

金属

工業団地(相模原市) 大型自動車の販売が思うように伸びていない状況。昨年度初めからの新安全基準導入による販売価格転嫁の影響が払拭されず、新車購買がよくない。建設機械産業については、特に鉱山関係に資源供給過多感により建機販売に影響が出ている。全体的に小雨が。

工業団地(伊勢原市) 物価上昇分を価格交渉で苦勞して改善してきたが、更なる高騰に対する値上交渉を言い出せない状況。また、最低賃金が上昇するが賃上げ分の価格転嫁交渉は難題となる。

金属製品 8月は稼働日数が少ないため状況がつかめていないが、この数ヶ月間は良い方向に向かっている。10月からの最低賃金が大幅に上昇となり、企業の資金繰りや設備投資にどのように影響が出るか見通せない。先行き不透明感は否めない。

輸送機器

艦船製造・修理 先月7月と比較すると売上高は半減しています(47.1%)。昨年同月と比較するとほぼ横ばいとなっています(103.8%)。主な原因としては、①6月はじまりの計画整備の多くが7月に完工を迎えたこと。②7月に計画整備が少なかったこと。が挙げられます。3ヶ月で比較すると、昨年比48.9%の売上高であり、ややスロースタートの感が否めません。

その他の製造業

工業中心の複合業種(川崎市) 今月は業種に関係なく、どこも受注量は減少。全く良い情報は入ってこない。トランプ関税のせいか、海外の受発注は滞っている様子。下請けの仕事等は中間企業が廃業するところも多く、厳しい状況になっているところも少なくない。

工業中心の複合業種(厚木市) 業界・個別企業により売上高・収益に格差が顕著であり、二極化する傾向が見受けられる。米国の関税施策が今後どう影響してくるか不透明な部分がある。世界各地での紛争終結が見えず、原油等の高騰が懸念される。人材確保がさらに困難な状況となっている。県内大手自動車メーカー(日産)製造工場の閉鎖に関する影響が大きく懸念される。

神奈川県景況天気図／全国の調査結果はこちら

神奈川県の
景況天気図は
こちら毎月 25 日ごろまでに
前月分を更新します。全国の
景況情報は
こちら

【8月分】



【過去分】

菓子卸 売上は、猛暑の影響により悪かったようです。話題に上がったのは、猛暑により商品の品質管理が難しくなってきたこと、新たな設備投資を検討せざるを得なくなっていることです。

卸団体 売上については、前年同月比並みに推移、新型コロナウイルス禍以前（5年前）と比較した場合、依然減収している状況。（一部の企業では、5年前対比増収となっている。）取扱商品・販売ターゲットによって、業績格差が顕著に表れている。アフターコロナによる世界的な需要増とロシアのウクライナ軍事侵攻等による原油高、半導体不足、小麦不足等による仕入価格上昇、物流経費増加、更には最低賃金引き上げもあって変動費が上昇し、収益悪化が表れている。現時点では、材料等仕入れ価格の上昇、物流経費増加分を販売価格に一部転嫁実現できた企業もあるが、依然中小企業の大半が転嫁することが厳しい状況。（売上先により格差がある）更に政策金利引き上げによる借入利息の負担も懸念、更にはトランプ関税による受注機会の懸念喪失も懸念される状況にある。物価高等の変動費上昇分を売上転嫁できるか否か、特に中小企業の事業継続の鍵を握るものと思慮。

リサイクル(横浜市)

【新聞古紙】

韓国製紙メーカーの需要が急減している。大手メーカーでは、10月までの生産を各月30%以上CUT、早期退職募集開始、という事態に陥っており、新聞原紙の販売不調は相当な模様。新聞古紙の他ユーザーも、国内原紙販売の不調が原因で、輸入新聞古紙に対する需要は激減。韓国現地では、回収量減少を上回るスピードでメーカーの古紙消費が減少している模様。

【雑誌古紙】

マレーシア、インドネシア向けの需要低調は変化なし。現地での古紙在庫過多、販売不調、欧米古紙単価の安定した低位推移等の理由により、相対的に割高な日本古紙に対する需要急減。結果的に、発生減により輸出向けに玉が集まらない状況下でも、販売単価は上がらない状況が続いている。

【段古紙】

足元のドル建て販売単価は、1ヶ月間ほとんど変化が見られなかった\$167-169から、直近で\$4-5弱含み始めている。海外メーカーの購買需要が大きく変化していない中で、輸出単価が国内単価を上回ることで、国内メーカーの仕入れ枠制限を見越し、輸出振り向け割合を増加させていること等の要因により、各社販売を先行している。直近のタイミングで輸出オファーが急増した結果、現地での需給バランスが崩れ市況が一気に弱含み出している。円安進行の影響により、店頭単価は横ばいから若干の上昇を見せているが、足元の高値は一時的なものだと推測される。

リサイクル(大和市)

古紙市況は、夏場の季節的要因のもと、国内の古紙需給は縮小傾向であり、製紙メーカーの生産量減少による古紙消費が前年比マイナスとなっている。アジア向けの輸出量も減少しており、主力のベトナム向けダンボール古紙も減少基調が続いている。鉄スクラップ市況は、国内電炉メーカーの夏季炉休が続く生産低下もみられ、弱気ムードとなっている。解体物や工場からのスクラップ等国内発生量も減少が続いているが、夏季減産明けの生産回復が期待され、輸出量は前年比プラスとなっていることから、今年度後半の動向について注視している状況である。アルミ市況は、連日の猛暑により品薄感が広がっており、市中発生量低下、外資系との競合により、現物確保競争が継続し、需給バランスがタイト化している。自動車業界の不振、為替相場も影響しており、今後の需要面の回復が期待される。

機械器具

今年の夏期休暇は、12日(火)を休みにして9日(土)から17日(日)までの9連休を実施される会社が多くありました。以前のように工場の定修も減り、働き方改革が進んでいると実感した次第です。また、12日(火)を営業された会社に話を聞いても光熱費も出ないほど客足が無かったそうです。完全週休二日制が現在では就職する際に大前提となっているため、人を採用するために週休二日制に踏み切る中小零細企業も増え始めてきました。今後、益々若者の採用環境は厳しくなってくるので、人材確保、定着、教育がどこの企業でも最重要課題となっています。

菓子 暑い日が続く大変です。地区により祭りなどで好転の所もあります。

新聞販売 物価高、無購読層の増加、折込収入の低下で組合員の減少は今後も続いていくと思います。

酒販 商品券の販売については、前年対比では約3割減少。4月から8月の5ヶ月では約2割の減少となった。商品券(商品)値上げの影響も考えられる。使用済商品券の回収は前年並み。販売数減少の中、過去に販売した旧券使用も含め、堅調に店頭での使用があると推測できる。収益状況は、商品券販売数が減少しているが、使用済商品券の回収が好調であることから、5ヶ月間では前年並みとなっている。

電化製品 今夏のトレンドは「猛暑対策」「省エネ志向」「レジャー需要」と家電業界全般は猛暑の恩恵を受けられた。1. 猛暑による冷房・暑さ対策家電の需要が増加し、省エネ機能のエアコン及びサーキュレーターが人気でした。2. 電気代高騰の影響でランニングコストを意識した、省エネ家電(LED照明、冷蔵庫など)を選ぶ傾向が強い。3. ポータブル電源、ポータブル冷蔵庫、コードレス扇風機などの需要も目立った。各自治体より訴求している省エネモデル買替え助成制度を活用して、家電商品の売上単価アップに繋がった。家電商品購入後の安心制度として、加入率の高い「延長保証制度」が物価高騰の影響を受け部品・部材の値上げしている中、11月以降に料金改定で値上げとなる。組合員店舗及び消費者の負担が増えると予測される。

食肉 異常高温でお客さんが来店せず、売上が減少した。

青果(小田原市) まるでセミの鳴き声の様に、猛暑・猛暑・猛暑の毎日で、人間はもちろん、野菜・果物までもが夏バテで、おまけに水不足かと思えば大洪水。自然相手の青果業も学校給食は休み、お盆を迎えたが昼間の暑さの為、荷動きが悪く売上もままならない1ヶ月でした。

青果(横浜市) 8月後半になっても猛暑の収まる様子は無く、野菜の入荷量は前年比を上回ったものの果実の入荷量は前年比を下回り、売り上げも低迷したまま推移している。以前は市場の華であったセリ売りも形骸化し、価格も相対取引による売り手の希望価格に沿ったものとなっていて、毎朝市場で仕入れをする小売店の醍醐味や面白みは少なくなっている。今更ではあるが、外圧による大規模小売店舗法の廃止、2020年に改正された卸売市場法による規制緩和、ネット販売による無店舗化等が商店街の衰退を加速させ、今日の状況を生み出している。「朝の汗夜の汗八百屋うなだれる」

鮮魚 久しぶりに「サンマ」の好漁が伝えられている。但し、豊漁ではなくサイズ感の事である。確かに入荷しているのは、ここ数年の中では大型サイズで脂ののりも良好。1尾100円の時代には遠く及ばないが「旬の食材」として楽しむことができそう。

燃料 7月21日から27日分の石油製品価格に対する政府補助は、定額措置によるガソリン・軽油リッター10円、灯油・A重油は5円で前週と変わらず。石油元売り会社の仕切り価格は、軟調な原油市場を反映して、前週比1円の下げ局面。これにより21日から27日の仕切り変動幅は、そのままで全油種とも1円下落しており、実質仕切りの下落は、2週連続となっている状況。8月20日公表の平均小売価格は、全国平均174.7円、神奈川県平均173円という状況である。

共同店舗 今期は猛暑で来店者が激減。電気代が高騰している。日中はあまりの暑さに来店者が減っている。

タイヤ販売 タイヤ原料の高騰により、各メーカーが6月から値上げが行われた。その影響か、例年よりも売り上げが下がる事業所も多かった。酷暑の日が続く、タイヤのバーストが増えている。賛同交歓会で生産性向上補助金の講習を中央会の協力を得て行った。今期もこの補助金が行われることが4月に発表され、3社の組合員事業所が申請を検討している。今後も補助金の申請業務を中央会と連携を取りながら組合員のために支援していきたい。

商店街(横浜市) 8月の横浜駅西口商店街の景況は、前月と比較して顕著な変化は見られませんでした。記録的な猛暑が続いた影響で、来街者数は全体的に減少傾向にありました。特に、懸念材料として挙げられるのは、人手不足の慢性化です。飲食店及び物販店では、依然として人手不足が解消されておらず、店舗運営に影響を及ぼしています。また、海外からの観光客がこれまでよりも少ないように感じられました。また、8月は商店会主催のイベントは実施しませんでした。しかし、2027年に開催される国際園芸博覧会(花博)に向けて、緑化活動を継続して実施しています。地域住民との連携は良好で、共にまちづくりを進めています。ただし、猛暑の影響で定例の清掃活動を十分に実施できない状況が続いており、今後、天候を考慮した代替策を検討していく必要があります。

商店街(川崎市) 連日の酷暑の為、日中の人通りは減少。飲食店の来店数も減少している。また、雨不足で野菜の価格は高騰、その他の食料品も価格が上昇している。雇用も先行き不透明で、人材確保は相変わらずの課題。経営者自ら長時間労働している店もある。お盆期間中は休業する店もあった。神社の祭礼の日には地域はにぎわいを見せたが、個店の売り上げは逆に伸びなかった。商店街としては秋のイベントに向けて準備を始めている。サマーキャンペーンのプレミアム付き商品券(8/31迄)の回収率は90%を超え、多くの消費者に利用していただくことができた。

商店街(横浜市) 戸塚区内の商店会のイベントが10月にピークを迎える中、各組合員さんの収益も低迷しており「イベントを行っている場合ではない」というお言葉が増加。景気回復や中小企業を守るための制度がなければ、イベントどころではなく、廃業や倒産という選択が迫ってきていると実感している。

温泉旅館・ホテル お盆の期間は、連日満室であったが、お盆明けから客入りが非常に悪くなった。連日の異常な暑さで外出控えか? 昨年が悪かったので売り上げは増加した。

建物 人手不足により、最低賃金では人が集まらず、賃金相場が高くなっており、人件費が経営を圧迫している。今年も最低賃金が大幅に上昇し、物価高も併せて中小企業にとっては非常に厳しい状況だと思います。

建設設計 建築資材の単価は横ばい状態が続いている。建築現場では、酷暑の影響で熱中症リスクが高まり、熱中症対策として緊急時の処置手順の策定と現場での掲示が広まっている。それにより労働時間が短縮され、施工工期に影響が出ている。その他、小規模な改修計画は随時、公表されている。

ファイナンシャルプランナー 従来事業の質を高めるための施策を検討し始めました。例えば、個人家計相談の月あたり回数の目標を増加させていく等、順次改革を進めていくことを協議していきます。

情報サービス業 技術要員の確保で外注費がかさんだため、前年より収益が悪化した。

柔道整復師 前年同月比で令和7年5月施術療養費総請求金額は、前年比93.8%という結果。また、東京リサーチが公表した2024年上半期(1~6月)の療術業(鍼灸マッサージ、接骨院、リラクゼーション店舗を含む)の倒産件数は、前年同期比で17%増、そして今年2025年の上半期の倒産件数は55件となり、過去20年間で最多を更新しているという。8月5日に政府は、最低賃金を1,118円に引き上げるとした。これは昨年より6%高い過去最高の上げ幅になったということも重なり、結果として倒産件数はより増加するものと推察される。さて、我が業界における人件費値上がりの影響は、収入が対前年同月比でここ3年間、一度もプラスにならない現状において、一般的な売り上げに対する人件費の割合は40%程度であるが、それを大きく下回ることが容易に判断できる。諸物価高騰に対応して人件費を上げるのは仕方がないのだから、医療、介護に関する保険点数が抑制され続けており、実質収入が目減りしている。この分を何とかしたいと思うが、我が業界においては追い打ちを掛けるのが、保険者による不正請求を阻止するためとされる執拗な患者調査が横行し、それすら危ぶまれる事態が続いている。一刻も早く料金改定を行うとともに、未病対策として当業界を活用し、それも加味されるような新しい保険システムの再考なども必要になっていると痛切に感じる。一方厚労省は、医療費抑制のため、医薬品のうち「OTC薬品」となった薬品は処方しなくして本人が薬局で購入する形を取るなどとする方針が考えられているが、飲み合わせなどによっては危険な場合も生じてくる。介護保険制度、そして神奈川県知事が推奨する未病政策に、この施策は逆行しているような気がしてならない。早急な対応を行政に取っていただかなければ、人件費、社会保障の抑制政策によって、日本の医療、介護、そして年金制度が壊滅的な状況に陥る可能性が高くなっている。

管工事 新設住宅、新築マンションとともに先月から減少というデータがあるが、材料費の売上については変わらず増加しているようなので、価格上昇による増加とも考えられ、業界としては好調というわけではないとも考えられる。また、配管工については若干の過剰との報告もあるが、業界内では不足との話をよく聞くので、新築物件との対比での可能性もあるため、今後の状況を見守りたい。

電気工事 資材価格の高騰により、中小建設会社の倒産の煽りによる売上減少。工事の内容により偏りが出ている。工場・プラント系の設備投資が控えられている。人員の確保が難しい。一時的ではありますが、高圧トランスのトップランナー2から3への移行に伴う高圧設備の駆け込み受注や水銀ランプの生産終了に伴う工場、施設管理者の危機感増による設備投資が増えている。

空調設備工事 現場の工程が遅れているため、乗込みや工場での製作の稼働が安定しないので困惑している。今後、工事量が多くなると人手不足が大きな問題と懸念される。今は外国人技能実習生を雇用している会社も多い。

畳工事 熊本県を襲った8月の豪雨により、畳表生産農家では織機やその他の機械が水に浸かりかなり打撃を受けている。今後、畳表の値上がりが見込まれる。8月2日、かながわ労働プラザにおいて、神奈川県主催「チャレンジものづくり体験工房」に当組合も参加し、小学生を対象にした「ミニ畳・い草で作るリース(夏バージョン)」の指導を行った。子供たちの真剣な表情と笑顔が印象に残った。また、付き添いの保護者も一緒に「い草縄」の体験をして喜んでいただけた。異常な気温により仕事は減少し、いつまで続くのか先が見通せない。早く涼しくなって仕事が増えることを期待している。

道路貨物 猛暑の影響が個人消費材に係わる輸送は飲料関係を除き減っており、スポット輸送量も前年同期に比べて70%程度となっている。堅調であった住宅関連資材の輸送も減ってきており、特に個人住宅関連資材の輸送が減っている。スポット運賃については、生活必需品の箱車を中心に物量が減っているため車両も余っており、前年同期で1件あたり5,000~10,000円下がっており、標準的運賃の50%程度となっている。

道路貨物(横浜市)

前年同月比
地場・中距離輸送 +3.0% 長距離輸送 +0.6%
海上コンテナ △4.0%
海上コンテナ輸送は好調な会社もあるが、全体的に輸送量は減少している。中国の景気減速が影響か? また、運転者不足により操配(輸送の差配)に苦慮している会社が見受けられる。

タクシー 猛暑により利用者需要は昨年に続き堅調だった。ただし、9月以降は売上が減少傾向となる。インバウンド需要を取り込めるようにするなどの工夫で、売上減少を少しでも軽減する営業努力が必要になる。

タクシー(横浜市) 従来、免許を取得した交通圏内でしか営業ができなかった個人タクシー事業者が、帰省や移住をしても営業を続けられる制度が開始されました。当組合より1名が北海道へ帰省し、個人タクシーの営業を継続しています。条件は多々ありますが、親の介護や自身の為に帰省したい人や移住を考えている人にとっては明るい希望が見えたと思います。

放課後等デイサービス

(1) 解約率の低減と売上の増加
7月22日より小中学校の夏休みに入り、9月まで繁忙期で忙しい時期になります。夏休み期間は追加利用が増える(キャンセル数<利用追加数)ことにより、売上高の増加につながります。前年度より売上増加(解約数<新規契約数)になります。
(2) 組合員数
1社が加盟し、30社となりました。
(3) 人材不足の深刻化
現在、業界全体で人材不足が深刻化しており、施設運営に必要な人員の確保が困難な状況が続いています。必要な人員を確保できず、人員配置や職員の配置加算を取得できない施設が増加してその結果、売上が減少している放課後等デイサービスが散見されます。人材不足が経営の安定化を阻む大きな課題となっています。

質屋 前月に続き金地金の価格は高いものの、貴金属買取は、競合する買取専門店が増加したこともあり、減少してきています。質業務についても、猛暑により旅行など屋外活動を控えたためか、融資額人数共に低調でした。それでも利益が上がっているのは、1~5月にかけて多くの質融資があり、そうした融資が償還しているためです。これから年末にかけて、新たに質在庫を増やしていくことが望まれます。

組合運営に関するよくある質問に、本会の無料個別専門相談を担当している、弁護士・税理士・公認会計士・社会保険労務士の先生方がわかりやすくお答えします！

組合 Q & A 第97回



社会保険労務士法人ことのは
中小企業診断士
山下典明 先生

Q. 休みがちな従業員が、最近は欠勤が続き出社していません。
会社はどのように対応すべきでしょうか。

A.
※私傷病(業務外)の場合を想定して記します。

1. 長期欠勤の理由確認

- **業務中災害**
会社都合による「休業」が適用されます。休業期間中(医師の指示)の解雇は労働基準法で禁止されています。
- **私傷病(業務外)**
本人都合による「欠勤」又は「休職」が適用されます。

2. 就業規則「休職制度」の有無

当制度は、会社任意で設置することができます(労働基準法による設置義務なし)。

- **休職制度「あり」**
要件に該当すれば、「休職制度」を利用できます。病気等、「医師判断」により数週間～数ヶ月の療養が必要ならば、「休職制度」利用を従業員に促します。
- **休職制度「なし」**
止む無く欠勤を認める期間は、会社の判断に委ねられます。就業規則では「退職」や「普通解雇」事由に「労務提供ができない・業務遂行に耐えられない」が定められることが多く、無断欠勤ならば暦日数14日～30日が判断基準となり処分されます。

3. 休職手続き(重要)

休職制度を利用する場合、各フェーズの手続きが重要です。これらの手続きを疎かにして、労使トラブルに発展するケースを多く見かけます。現時点で休職者がお手続きをしていない場合は、顧問社労士など専門家へ相談の上、早急に処置することをお勧めいたします。時間が経てば経つほど、対象者へ伝えにくくなり、状況が複雑になります。

- **休職開始前(※事後でも通知)**
休職通知書を作成、本人に通知します(※以下、記載事項例)。
 - ・ 休職期間(○月○日～○月○日)
 - ・ 復職要件(医師判断、元の業務に就労可能なこと等)
 - ・ 休職期間満了時の対応
 - ・ 社会保険料および住民税の取り扱い
- **休職中(※会社との接点)**
本人から定期的な経過報告を受けてください(報告がない場合は会社から連絡)。報告において、通院状況・回復状況・復職可能性等を確認します。定期的に会社と接点を持つことで、復職時の労使違和感を軽減できます。

社保加入者かつ「労務不能」医師証明があれば、健康保険の「傷病手当金」を利用できますが、知らない方もいるため会社から案内することをお勧めいたします。

● 復職(※医師の診断・意見)

復職可否を労使間だけで決定することは危険です。医師の診断・意見を根拠として、復職可否を決定してください。なお、医師の診断・意見を求める場合、業務内容を詳しく伝えることが大切です。場合により、会社が指定する医師(産業医等)へセカンドオピニオンを求めることもあります。

4. 社会保険料・住民税の回収(方法を決めておく)

社会保険料と住民税(特別徴収)は、会社責任により毎月納付が発生します。賃金等から本人負担分が回収できない場合、会社立替が発生します。本人から立替分を回収できず、その状態が数ヶ月続くと、本人債務が数十万円に膨らみます。支払い能力の関係から回収が難しくなることも多いため、事前に労使間で立替分の回収方法を決めておくことが大切です。決定事項が履行されない場合は、都度「請求書」を発行します。

- **社会保険料**：報酬月額300千円ならば月4万円程度(※本人負担分)
- **住民税**：特別徴収から普通徴収(本人納付)に切り替えることも可能

5. よくある事例とリスク

- 社会保険料(本人負担分)を会社が立て替えているが、本人から徴収していない。立替額が高額化(数十万円)しており、現実的に徴収が難しい(財務リスク)。
- 長期欠勤中に人員補充をしたため、復職させる受け入れ先がない。会社は「そのまま退職するだろう」と考えていたため何も対応しておらず、本人の復職希望にどうしたらよいか苦慮している(労務リスク)。
- 就業規則はあるが、労使トラブルを恐れて対応を放置していた。その結果、長期欠勤を認める前例(実態≠就業規則)ができてしまった(規程不整合リスク)。
- 貢献度が高い相手には対応が緩く、低い相手に対応が厳しい。明確な基準がなく、結局は経営者の好き嫌いで対応が判断されている(不平等リスク)。
- 社会保険料等も生じないため長期欠勤を放置、在籍状態が続いていた。欠勤対象者が不祥事・事件を起こして逮捕された(風評リスク)。
- 病気の理由は会社にあるという労働者主張。長時間労働(過労)やハラスメント行為等を主張することが多く、調査が必要となる(コンプライアンスリスク)。

組合個別 専門相談

● 通常相談は無料、秘密厳守 ●

次回日程

◎ 法律、税務・経理、労務

令和7年

11月5日(水)

「zoom」による
オンライン相談
もできます。

午後1時～4時 本会会議室にて

● 電話予約をお願いします。 本会 組合支援部 TEL:045-633-5132

逸品 今月の

『かながわの名産100選』より



#97 鶴見名物 よねまんじゅう

お江戸日本橋の道中唄にも歌われている菓子。昭和57年に鶴見菓子商工業組合30周年記念事業として現代の製法で復活。白あん・梅あん・小豆のこしあんの三色の餡を求肥で包んだ小さな繭型の菓子。

こちらのコーナーは「かながわの名産100選」より抜粋しています。
「かながわの名産100選」は県HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ya3/cnt/f300096/>)でもご覧になれます。

記事に関するお問合せはこちら
神奈川県 文化スポーツ観光局
観光課 国内プロモーショングループ
TEL: 045-210-5767(直通)

編集後記

夏が好きなので終わってしまったのは悲しいですが涼しく気温が下がるのは嬉しいです。ここ数年、季節が巡る度に我が家の22歳になった猫が今年の桜が最後かもな…この夏が最後かもな…と思いながら過ごしているのですが本人は素知らぬ顔で元気一杯です。次の桜も一緒に見れるといいな。

情報募集

『商工神奈川』に
組合の情報を掲載しませんか？

- ★イベントの告知をしたい
- ★組合の事業を紹介したい
- ★取材に来てほしい



お気軽にお問合せ下さい！

【組合の情報掲載に関するお問合せ】
業務推進部 TEL:045-633-5131
もしくは組合担当者まで

神奈川県信用保証協会

金融支援
創業支援
経営支援

～夢と未来に向けて～

かながわの中小企業を
応援します



ご利用のメリット

- 金融機関からスムーズな融資
- 事業の成長や経営改善もサポート

お問い合わせ先

ご相談は各支店でお受けしています
右のQRコードを読み取ってご確認ください ▶



LINE



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、神奈川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および神奈川県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社

横浜支社 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4 横浜イーストスクエア9F TEL:045-345-4201

横浜北支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-3 リーフスクエア新横浜ビル8F TEL:045-474-4780

湘南支社 〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上1-5-4 ISM藤沢6F TEL:0466-23-3721

町田支社 〒194-0022 東京都町田市森野1-7-23 大樹生命町田ビル4F TEL:042-722-6368

<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2023-432 (損保)A-2023-112 (2023.9)
R-2023-1009 (2023.9)

「ともに」を、 あたらしく。



企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。

安心と豊かさを生み出すパートナーとして、ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。



商工中金

神奈川営業部 横浜支店 川崎支店 横浜西口支店

〒231-0003 横浜市中区北仲通4-40

TEL:045(201)3952

簡易で即効性のある
省力化投資に

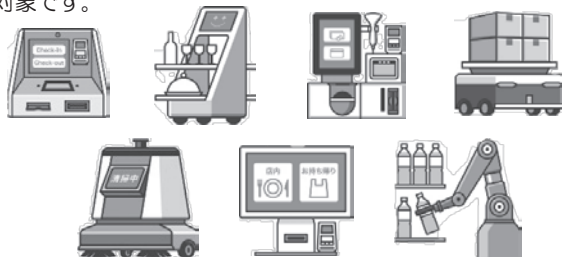
カタログ注文型

補助率
1/2 以下

補助上限額
最大 1,500 万円

補助対象となる事業

中小企業などが省力化製品を対象製品のリスト（カタログ）から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率 3% 向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。



補助率と補助上限額

随時申請
受付中

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な向上を行う場合
5 名以下	1/2 以下	200 万円	300 万円
6～20 名		500 万円	750 万円
21 名以上		1,000 万円	1,500 万円

※各申請における補助額の合計が補助上限額に達するまでは、複数回の応募・交付申請が可能です。

人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しする補助金が

さらに活用しやすくなりました！

中小企業 省力化投資 補助金

公募要領・詳しい資料は

↓HPへ↓



事業内容に合わせて多様な
設備やシステムが導入できる

一般型

補助率※¹
中小企業 1/2 以下 | 小規模・再生 2/3 以下

補助上限額
最大 1 億円

補助対象となる事業

中小企業などが省力化効果のあるオーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備やシステムなどを導入し、「労働生産性 年平均成長率 4% 向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。



補助率と補助上限額

公募回制
詳しくはHPで確認

従業員数	補助率※ ¹	補助上限額	大幅な向上を行う場合
5 名以下	中小企業	750 万円	1,000 万円
6～20 名	1/2	1,500 万円	2,000 万円
21～50 名	以下	3,000 万円	4,000 万円
51～100 名	小規模・再生	5,000 万円	6,500 万円
101 名以上	2/3 以下	8,000 万円	1 億円

※¹補助金額 1,500 万円までは 1/2 以下もしくは 2/3 以下

(小規模・再生事業者)、1,500 万円を超える部分は 1/3 以下。



〒231-0015
横浜市中区尾上町5丁目80番地
神奈川中小企業センター9階
TEL (045)633-5131
FAX (045)633-5139



<https://www.chuokai-kanagawa.or.jp/>



JR 関内駅北口 徒歩 5 分
横浜市営地下鉄関内駅 徒歩 3 分
みなとみらい線馬車道駅 徒歩 7 分

発行／神奈川県中小企業団体中央会

商工神奈川10月号 通巻814号 令和7年10月15日発行(毎月15日発行)